



辞令交付式

4月1日、もくせいの里別館において、令和3年度辞令交付式を執り行いました。今年度は感染症を考慮して2部制とし、新採用職員・昇格者・幹部異動者一人ひとりに理事長から辞令が交付されました。辞令を受けた採用職員の代表挨拶は、すぎのこ会の一員となる決意と利用者さんに対する想いが伝わる素敵なスピーチでした。岩船山の慰霊碑にも参拝し、今日から“すぎのこファミリー”として出発です。
～ホームページにも掲載中～



新ひのきの杜関連 ～miraie～



新ひのきの杜建設につきましては、工事関係者の皆様のご尽力によって、8月完成に向けて順調に進んでいます。（仮称）新ひのきの杜と呼んでいますが、完成後は主に身体障害者向けの障害者支援施設「ひのきの杜（施設入所・短期入所・生活介護）」と新設予定の通所事業所「はまなす（放課後等デイサービス・生活介護）」が使用します。完成後の建物は「ひのきの杜・はまなす」が正確な呼び方になると思います。木造平屋建、全館ひのき無垢フローリング、入所・短期入所完全個室、多彩な介護機器と特殊浴槽、地域交流スペース「miraie」の設置・・・と利用者・保護者・職員みんなが完成を心待ちにしています。

そして、完成後は、「新ひのきの杜共生」に向けて、現ひのきの杜建物の改修を計画しています。利用者の充実した生活、保護者の親なき後の安心に向けて、岩舟町曲ケ島エリアの再編整備は続きます。

通所棟

中央棟・入所棟



新ひのきの杜



Big news
～めでたい～



諸岡事務局長・石井所長・山本主任が還暦を迎えられました。4月から引き続き、すぎのこ会の職員として活躍されています（^人^）感謝♪

理事長ご夫妻は、
昨年度金婚式でした





『令和3年度事業について』



《 理事長 岩崎 俊雄 》

昨年度は、本会の施設整備計画である第5次アクションプラン21の最大の目標であった「（仮称）新ひのきの杜」新築工事に着手することができました。建設用地の確保をはじめ、整備資金確保等様々な課題を乗り越えての着手となり、ご支援、ご協力を賜りました多くの皆様に改めて心よりお礼申し上げます。秋までには完成させ、直ちに「ひのきの杜共生」の大規模改修工事に入る予定で、利用されている皆様には大変ご不便をおかけいたしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。

また、本年度は、岩舟町鷺巣のため池が決壊した場合の警戒区域に指定されたために、延び延びになっていた「すぎのこ」の大規模改修計画を樹立し、年度内の早期着工をめざす予定にしています。本件につきましても、ご不便をおかけすることになりますが、同様にご理解とご協力を願います。

これらの整備計画案件のほか、過日開催した理事会において、ひのきの杜共生の猿山施設長をひまわり所長に、けやきの家所長の軽部所長をひのきの杜共生の施設長兼務に、ひのきの杜療護課長の青山幸子を同次長とする人事案件についても承認されました。

4月1日には新採用等職員の辞令交付とともに、長年にわたり本会発展のためにご尽力いただいた職員の、定年退職辞令も交付しました。特に、もくせいの里総合施設長の諸岡泰、あすなろ・あすひ・ひまわり所長の石井治の両氏には、昭和58年4月の「あすなろ園」開設時から38年という長きにわたり、利用者の皆さんの生きがいつくりと本会発展のために心血を注いで頂きました。筆舌に尽くしがたいものがありますが、両氏には今後もお力添えを頂けることになりましたので、改めてお礼申し上げますとともに、今後のご協力を願います。

一方、格差社会が一段と進行し、子どもの貧困、老後破産、生活困窮者問題等が大きな社会問題になっています。加えて、コロナ感染症は鎮まる気配がなく猛威を振るっており、社会経済状況は極めて厳しさを増しています。本会としては、国連の提唱するSDGs（エスディーズ）

『誰一人取り残さない社会』、国が目指す『地域共生社会』を実現するために、トータルサポートシステムの構築に向け、微力ながら全力を傾注する所存でありますので、本年度もご指導、ご支援賜りますよう、よろしくお願いいたします。





★職員リレー★



今号は、“みすぎの郷”です

総括主任：宮田 蒼之(写真中央)

地域密着型通所介護で生活相談員を行っています。共生型事業所として、高齢の方も、障害をお持ちの方も共に安心して、楽しく過ごすことができる雰囲気づくりを心掛けています。また、コロナ禍ではありますが法人のフットサルサークルも継続し、職員間の繋がりが大切にしていきたいと思っています。

そして、仲間たちと共に利用者様の笑顔あふれるすぎのこ会、みすぎの郷となるよう努めていきます。

支援主事：青木 萌夏(写真左)

今年で2年目の勤務になりました。利用者様と毎日楽しく過ごしています。業務では、まだまだ分からないことが多く、先輩職員に支えられながら日々頑張っていますが、これからは自立した職員になれるよう成長していきたいと思っています。

支援主事：鈴木 涼一(写真右)

この度、準職員から正規職員になりました。初心を忘れず、利用者様が安心、安全に楽しく、素敵な人生を送れるよう手助けし、一日一日を大切に頑張っていきたいと思っています。



みんなの部屋



かわいらしい雛人形ができました♪



滝廉太郎の「花」をモチーフにした壁紙です。



あすひフラワーパーク頑張って作りました！！



春を感じるイースターの壁面制作



手作りの小物入れとしおり♪

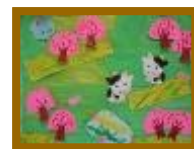
こちらは・・・イースターエッグから誕生！！



もくせいの里放課後等デイ入口



藤の花を咲かせたよ！！
綺麗な花と華達です。



『病気になって思うこと』

60年間、病気ひとつせず元気に過ごしてきましたが、先日、癌が見つかりました。死んでしまうのではという恐怖の中で一番考えたのは、障害を持つ子どものことでした。それまでは100歳までも生きて子どものゆく末を見守りたいと思っていましたが、親は子より先に逝くものだという現実をつきつけられた思いでした。

今、あらためて思うこと、願うことは、すぎのこ会が子どもたちにとって親のような存在であること、そして私たち親が全幅の信頼を置いて子どもを託せる場であることです。

未来永劫、すぎのこ会の発展を心より願っております。

みずほの家保護者 鳩山 敏江

ボランティア・寄付



【ボランティア関係】（順不同）

- ・ヘアサロン セゾン 様
- ・訪問理髪ゆう&みい 様
- ・NPO法人 オアシス 様
- ・各施設・事業所保護者の皆様

【寄付関係】（順不同）

- ・Abakat（アバカット）様
- ・カーブスとちぎおひら 様
- ・赤澤千代美 様
- ・若菜友之 様
- ・藤野正勝 様
- ・前田英雄 様
- ・中村ミヤ子 様
- ・岩崎俊雄 様
- ・すぎのこ会を守る会 様
- ・古河電気工業労働組合 日光支部 様
- ・栃木アンカー工業株式会社 様
- ・株式会社ジャパンソルト 様
- ・ヌーンカフェ 様



なんでも掲示板♪

各事業所のお知らせ“なんでも”掲載します！

【みずほの家 ちょっと蔵すぎのこ】

☆ちょっと蔵すぎのこが、7月で“9周年”☆

おかげ様で毎日たくさんのお客様にご来店頂いております（*’▽’）
本当にありがとうございます！
利用者さんと職員、力を合わせてますます頑張っていきます！
皆様のお越しをお待ちしています♪



【けやきの家】

①毎月のやまと市で小物販売に出店しています。
季節の小物や利用者さんが制作した物を販売しています。お近くに来た際は、お立ち寄り下さい。



②日中活動でエコキャップの分別作業や使用済み切手の回収をしています。ジャンジャン集めていますのでお電話いただければ回収にお伺いします。

